

SPORTS & DESIGN

観戦するスポーツ、参加するスポーツ、対象は様々ですが昨今、個人のスポーツへの関心は非常に高まっています。健康志向も大きな引金となっていますが、スポーツグッズやウェア類に機能性やファッション性と関係の深いデザインが広く深く取り込まれてきたというのもその要因でしょう。カッコイイシューズを履くと早く走れる気がある。デザインがその気にさせてくれるという事もあるのではないかでしょうか？今回の産業デザイン展広島シンポジウムではそんなスポーツとデザインの関係を少し解き明かしたいなと思います。スポーツとそのデザインがあなたの日々の生活をもっと楽しくさせてくれますように！。

2011. 1/18 (火) 14:00～17:00 開場 13:30

広島国際会議場・ダリア

広島市中区中島町1-5 (平和記念資料館西隣)

入場無料・定員150名

裏面書式による事前申し込みが必要です。

■主催/産業デザイン展実行委員会 (財団法人広島市産業振興センター 広島工商会議所 広島県中小企業団体中央会) ■協賛/中国経済連合会

■後援/中国経済産業局 広島県 広島市 財團法人日本産業デザイン振興会 中国新聞社 NHK広島放送局 中国放送 広島テレビ 広島ホームテレビ テレビ新広島 広島エフエム放送 FMちゅーべー ふれあいチャンネル ひろしまケーブルテレビ

お問い合わせ先: 財団法人広島市産業振興センター デザイン開発室 TEL. 082-242-4170 E-mail design@itc.city.hiroshima.jp

SYMPORIUM

■基調講演「スポーツ用品とデザイン」



●講師 辰野 勇
モンベルグループ代表 冒険家

1947年大阪府堺市生まれ。1969年ヨーロッパアルプス・アイガーノ壁日本第2登攀。マッターホルン北壁登攀。1970年日本初のクライミングスクールを開校。1975年に株式会社モンベルを設立。クリマー、カッパーカー、冒険家として全国各地を旅しつづける一方で、障害者カヌーや子供たちの野遊び指導など、社会活動に力を注いでいる。モンベルの野外活動部門であるM.O.C.(モンベルチャレジングクラブ)の校長、徳島県吉野川では川ガキ養成講座、「川の学校」の講師を務める。著書は「社長室はアクトドア」、「カヤックカヌー入門」などがある。びわこ成長スポーツ大学客員教授、文部科学省独立行政法人評議委員、関西ニュービジネス協議会、起業家大賞、日本ニュービジネス大賞商産業大臣賞、第1回デザインエクセレントカンパニー賞受賞。趣味は横濱ごそ。

■パネルディスカッション「スポーツとデザインの関係」

●コーディネーター 追 勝 勲

広島国際学院大学
現代社会学部長 教授 作家



1969年マツダ株式会社入社。1980年代に海外企画部次長としてブラッド戦略を担当。以後、ブランド戦略マネージャーなどを歴任。2001年にマツダを退社。現在、作家活動の傍ら、広島テレビでのコメンテーターを務める。熱烈な広島東洋カープファンで、著書には「広島にカーブはないのか?」「前田の美学」、「カーブの美学」などがある。

●パネリスト 達川 光男

プロ野球解説者



1977年広島カープに入団。ベストナイン3回獲得。一塁スクーター7回出場。1999年広島カープの監督に就任。ダイエー時代の一塁手のコーチを経て、現在解説者として活躍している。トヨタクリーハーバーの印象がある野球解説者の中では超屈臣氏として知られています。コーチとして王監督、星野監督のもとで指導するなど、その野球理論は選手達から一目置かれています。

●パネリスト 福元 哲郎

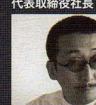
トライアスリート



2003年クリーンタウン大会を皮切りに世界トライアスロン選手権エリート部門に公式出走され、数々の佳績を残す。2007年ブリティッシュチャンピオン、三原市長に勤務する傍ら社会人競技者として日本全国のトライアスロン大会に参戦。日本エイジ別選手権大会では連覇。地域の子供達へのスポーツを通じて「人間力」をアピール。健康や食育等の指導も行っている。

●パネリスト 山田 晃三

株式会社GKデザイン総研部長
代表取締役社長 デザインディレクター



1979年GKインダストリアルデザイン研究所入所。1992年にGK、マツダ等との合弁会社となるデザイン総研が広島に移転。広島アスラムラン・デザイン計画にてGマークを考案。秋葉原UDXビル・環境デザイントライアスロン大会に参戦。日本エイジ別選手権大会では連覇。日本グランプリ・アルデザイナー審査委員。日本選手会会員。